

2021年度 日本工学院八王子専門学校

スポーツ健康学科 サッカーコース

フィジカルトレーニング3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	30	単位	1
担当教員	永山、丸山(マリノス)、八重樫、志佐	(マリノス)	八重樫、志佐	実務経験	有	職種	サッカーコーチ				

授業概要

サッカー場・陸上競技場などを使用して、フィジカル強化（レベル3）を目的とする。

到達目標

有酸素性パフォーマンス、パワー、能力、エネルギー効率発揮が向上する。無酸素性パフォーマンス、パワー、能力、エネルギー効率発揮が向上する。筋力、等尺性筋発揮、短縮性筋発揮、伸弾性発揮、筋収縮パワー、筋発揮効率が向上する。コーディネーション、柔軟性および運動感覚器神経が向上します。スピードパフォーマンスが向上する。以上を踏まえ試合で質の高いパフォーマンスが発揮できるようになる。

授業方法

グラウンド、グラウンドトラック、メディカルフィットネスセンターのマシーン・器具を用いておこなう。サッカーに必要な体力向上のトレーニングプログラム、持久的パフォーマンス、高強度運動パフォーマンス、スプリントパフォーマンス、筋発揮パフォーマンスを軸に年間の期分けを考慮しながら授業を開していく。

成績評価方法

実技レベルのパフォーマンス向上度、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

履修上の注意

遅刻、欠席の場合、授業前に教員室へ電話連絡をすること。安全性を確保すること（学生自身の十分な体温管理、トレーニング環境の確認と設定）。夏季は熱中症対策を強化する（各自水分補給を行うこと、回数の確保）。授業時間数の4分の3以上出席しない者は評価対象外となり単位認定を認めない。

教科書教材

日本サッカー協会公認指導教本など

回数	授業計画
第1回	トレーニング導入・確認
第2回	有酸素低強度トレーニング5
第3回	有酸素低強度トレーニング6

2021年度 日本工学院八王子専門学校

スポーツ健康学科 サッカーコース

フィジカルトレーニング3

第4回	筋力トレーニング9
第5回	有酸素性中強度トレーニング5
第6回	有酸素性中強度トレーニング6
第7回	コーディネーショントレーニング3
第8回	筋力トレーニング10
第9回	有酸素性高強度トレーニング5
第10回	有酸素性高強度トレーニング6
第11回	筋力トレーニング11
第12回	乳酸耐性トレーニング3
第13回	スピード持久力トレーニング3
第14回	スプリントトレーニング3
第15回	筋力トレーニング12